

資料：社会問題解説つきリンク集

以下は本稿でとりあげた社会問題のリンク集である。なお、リンク集作成以来、サイトの休止あるいは廃止のためデッド・リンクになっている場合があるが、記録のために残してある。

(1) 従軍慰安婦問題 (作成者：松尾純子)

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-ianfu.html>

政府見解、アジア平和基金

(1) いわゆる従軍慰安婦問題について (外務省サイト)

http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/taisen/im_050804.html

政府の行った調査のまとめ。(制作主体：行政)

(2) 財団法人 女性のためのアジア平和国民基金

<http://www.awf.or.jp/>

募金呼びかけ。調査報告。活動案内。(制作主体：法人)

慰安婦問題で国家責任と追及する社会運動団体、関連資料集等

(3) 宋さんといっしょに

<http://www.geocities.co.jp/WallStreet/7486/index.html#head>

在日の慰安婦裁判を支える会のサイト。同会は、1992年の「慰安婦110番」ホットライン開設をきっかけにカムアウトした在日の元「慰安婦」被害者・宋神道さんの裁判支援活動をおこなっている。内容は、原告紹介・戦後補償裁判データベースなど。(制作主体：市民団体・NPO)

(4) アジア・太平洋地域の戦争犠牲者に思いを馳せ、心に刻む会

<http://www2.osk.3web.ne.jp/~kizamu/>

「軍慰安婦」問題関係リンクをもつ。戦後補償ニュース(第26号,1997年～第30号,1998年)台湾の元「慰安婦」の証言を聞く集会の記録、謝罪・補償請求裁判の情報などもある。1998年以降の更新が少ないのが難点。(制作主体：市民団体・NPO)

(5) 「もうひとつの歴史館・松代」と松代大本営・「慰安所」

<http://www.bea.hi-ho.ne.jp/matsushiro/index.html>

「もうひとつの歴史館・松代」建設実行委員会のサイト。慰安所の解説、裁判情報など。(制作主体：市民団体・NPO)

(6) ナヌムの家・日本軍「慰安婦」歴史館

<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad-Ocean/3716/>

韓国人の元慰安婦たちが住む「ナヌムの家」と併設された日本軍「慰安婦」歴史館関連情報。(制作主体：市民団体・NPO)

(7) 「日本軍“慰安婦”歴史館」後援会

<http://kyoto.cool.ne.jp/nanum/>

1998年に韓国に開館した日本軍“慰安婦”歴史館の後援会のサイト。(制作主体：市民団体・NPO)

(8) 慰安婦問題 FAQ (つくば 子どもと教育相談センター作成?)

<http://www4.justnet.ne.jp/~kodomo/ian/>

基礎知識の解説。(制作主体：市民団体・NPO)

(9) 関釜裁判を支援する会

<http://www.h3.dion.ne.jp/~kanpu/>

慰安婦裁判支援活動。関釜裁判とは、韓国釜山市などに住む元日本軍「慰安婦」と元女子勤労挺身隊の10人が、日本国に対して公式謝罪および賠償を求め起こした裁判。(制作主体：市民団体・NPO)

(10) 『マラヤ・ロラズとともに』日本軍の性暴力を問う会

<http://www.asahi-net.or.jp/~XK7Y-KSHR/malaya.html>

フィリピンの元従軍慰安婦であった被害女性たちを中心にして、「女性のためのアジア平和国民基金」の受け取り拒否を宣言して設立された「マラヤ・ロラズ」(自由なおばあさんたち)からの呼びかけに応じて結成された「『マラヤ・ロラズとともに』日本軍の性暴力を問う会」の情報を提供するもの。(制作主体：市民団体・NPO)

(11) 台湾の元「慰安婦」裁判を支援する会

<http://www.jca.apc.org/taiwan-ianfu-support/>

慰安婦裁判支援の会。(制作主体：市民団体・NPO)

(12) 韓国挺身隊問題対策協議会

<http://www.k-comfortwomen.com/>

慰安婦問題を扱う韓国の中心的運動体。調査報告等。(制作主体：市民団体・NPO)

(13) 日本の戦争責任資料センター

<http://www.jca.apc.org/JWRC/index-j.html>

クマラスワミ報告の日本語訳等あり。(制作主体：学会・研究会)

(14) 「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク (VAWW-NET-Japan)

<http://www1.jca.apc.org/vaww-net-japan/>

調査，支援，キャンペーン活動など。(制作主体：学会・研究会)

(15) 半月城通信

<http://www.han.org/a/half-moon/>

フォーラムでの「従軍慰安婦」関連コラム集。(制作主体：個人)

(16) 伊田稔のホームページ

<http://www2.jan.ne.jp/~ida-noru/>

強制連行の掘り起こしを進める運動の情報。(制作主体：個人)

(17) 「従軍慰安婦教科書削除決議問題」資料集

<http://www.jca.ax.apc.org/~pebble/ianfu/>

情報提供。京都歴史教育者協議会の本庄豊氏作成。資料集。P C - V A N 平和 S I G のライブラリに登録された資料を中心に転載して作成。(制作主体：個人)

(18) 林博史研究室

<http://plaza18.mbn.or.jp/~modernH/>

作成者は林博史氏は、「日本が犯したさまざまな侵略戦争、植民地支配、それらのなかでの数多くの戦争犯罪や人道に対する罪などについて、きちんと調べ明らかにして事実を認め、その責任と取る」べきというスタンスを持つ。慰安婦問題関連の論文を掲載。「マレー半島における日本軍慰安所について」など論文7本を掲載。(制作主体：個人)

(19) 従軍慰安婦問題情報室

<http://www.saesparam.com/jugun/>

情報提供。亨平(大塚恒平)氏作成。肯定派・否定派の各サイトをリンク。現在、リンク出来ない状態。(制作主体：個人)

慰安婦問題を否定するサイト

(20) 日本と韓国

下落合国際政治情報部作成。半月城氏への反論が目的。NIFTY-Serve での議論を掲載。現在リンク切れ。(制作主体：個人)

(21) 存在しなかった慰安婦強制連行

<http://www.bekkoame.ne.jp/~mki/fuji.html>

現代コリア研究所長、佐藤勝巳が『夕刊フジ』に載せたコラム。(制作主体：個人)

(22) 「従軍慰安婦」問題(上)、「従軍慰安婦」問題(下)

http://www2s.biglobe.ne.jp/~nippon/jogbd_h11_2/jog106.html

http://www2s.biglobe.ne.jp/~nippon/jogbd_h11_2/jog107.html

伊勢雅臣氏発行メルマガ、「国際派日本人養成講座」サイトの一部。慰安婦問題否定の論評。(制作主体：個人)

(23) 日本軍は、アジア諸国の女性に対する強制連行や強制売春に当時の国策として加担したのか？

<http://www.nc4.gr.jp/y-watch/jp.comfortwomen.html>

「日本ちゃちゃちゃ倶楽部」サイトの一部。藤岡信勝、吉見義明の論争を検討、前者の立場を支持。(作成者：個人?)

(24) 日本歴史教科書問題"「若手議員の会」中間報告

<http://www.s-abe.or.jp/poritics/textbook/textbook.htm>

保守系若手議員の「勉強会」報告。「強制性」には証拠がなく、政府が「強制性」を認定したのは「日韓間にまたがる慰安婦支援団体の激しい運動」の圧力によるとしている。(作成者：個人?)

リンク集、掲示板

(25) フレッシュアイ / 従軍慰安婦問題

<http://www.fresheye.com/directory/business/current/jyugunianfu.html>

リンク集。(制作主体：業者)

(26) Yahoo Japan / 従軍慰安婦

<http://search.yahoo.co.jp/bin/search?p=%BD%BE%B7%B3%B0%D6%B0%C2%C9%D8>
リンク集。(制作主体：業者)

(27) LYCOS 掲示板 / 従軍慰安婦

<http://www.lycos.co.jp/board/>

(制作主体：業者)

(2) 公共事業問題 (作成者：小関隆志)

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-kokyo.html>

一般

(1) 公共事業チェックを求める NGO の会 < 環境NGOのネットワーク >

<http://kjc.ktroad.ne.jp/>

(2) 日本環境法律家連盟 < 自然保護活動に取り組む法律家による NGO >

<http://www1.jca.apc.org/JELF/>

(3) 自然保護のページ (毎日新聞社)

<http://www.mainichi.co.jp/eye/feature/details/nature/index.html>

(4) 公共事業の見直しを < JNEP (公害・地球環境問題懇談会) サイトの一部 >

<http://www.mainichi.co.jp/eye/feature/details/nature/index.html>

(5) 緑友会 森林・林業・自然とその研究のための NGO

<http://www2s.biglobe.ne.jp/%7Eryokuyu/>

(6) 千葉県自然保護連合 < 三番瀬、七里川、産業廃棄物、外環道 >

<http://www005.upp.so-net.ne.jp/boso/>

(7) JCA - NET < 大規模開発事業 >

<http://www.nifty.ne.jp/forum/fenv/theme/development.htm>

(8) (財)日本自然保護協会

< 諫早湾干拓、川辺川ダム、中部空港、三番瀬、千歳川放水路など >

<http://www.nacsj.or.jp/>

(9) 設計入札はよくないと考える市民の会
< 公共建築を考える市民情報ネットサイトの一部 >
<http://www.remus.dti.ne.jp/%7Ekokyonet/shushi.html>

(10) 赤土流出問題研究ネットワーク < 沖縄県土地改良工事 >
<http://www.okinawa-u.ac.jp/%7Etsuchida/akatsuchi/mlguide.html>

湿地・干潟

(11) 日本湿地ネットワーク
<http://homepage1.nifty.com/wetland/jawanj/info/index.html>

(12) トラストサルン釧路 < 釧路湿原 >
http://www.netfarm.ne.jp/%7Egnome/nature/news_10_11.html

(13) 千葉の干潟を守る会 < 三番瀬 >
<http://www005.upp.so-net.ne.jp/sanbanze/>

(14) 千葉県自然保護連合 < 三番瀬、七里川、産業廃棄物、外環道 >
<http://www005.upp.so-net.ne.jp/boso/>

(15) 三番瀬ホームページへようこそ < 千葉県サイト >
http://www.pref.chiba.jp/syozoku/b_seisaku/sanbanze/index-j.html

(16) 江戸前の海十六万坪（有明）を守る会 < 江東区有明貯木場埋め立て >
<http://www.ne.jp/asahi/edomae/save/>

(17) 藤前干潟を守る会 < 藤前干潟 >
<http://www2s.biglobe.ne.jp/%7Efujimae/japanese/index.htm>

(18) しまねみらい県政の会、石倉俊樹（県議会議員） < 中海干拓事業 >
<http://www2e.biglobe.ne.jp/%7Eshimami/>

(19) よみがえれ中海 - 宍道湖、足立正光 < 中海干拓事業 >
<http://www.asahi-net.or.jp/%7Esa8m-adc/>

(20) 博多湾の豊かな自然を未来に伝える市民の会 <博多湾人工島埋め立て工事>
<http://www.sam.hi-ho.ne.jp/m-hana-owl/>

(21) 諫早干潟ネット <諫早湾埋め立て>
<http://www2s.biglobe.ne.jp/%7Eisahaya/>

(22) 諫早湾干拓事業公式資料ページ <諫早湾干拓事業>
<http://www.cityfujisawa.ne.jp/%7E559-mori/isahaya/>

(23) 干潟を守る日 2000in 東京シンポジウム 森勉氏 <諫早湾干拓事業>
<http://nonki.cside5.com/isahaya/hihan/dougi.html>

(24) 泡瀬の干潟ホームページ <沖縄県泡瀬干潟>
<http://www.ne.jp/asahi/awase/save/>

ダム

(25) 水源開発問題全国連絡会
<http://www.geocities.co.jp/NatureLand-Sky/4094/suigen.htm>

(26) 脱ダムネット <長野県内のダム反対、環境保護団体を中心に結成>
<http://www.lcv.ne.jp/~katotyua/index.htm>

(27) アイヌとシサムのウコチャランケを実現させる会 <二風谷ダム>
<http://village.infoweb.ne.jp/~fwiz5176/ainu.htm>

(28) Water Watch Network <鶴岡市・水道資源>
<http://www.jca.ax.apc.org/water-w/>

(29) 思川開発事業を考える流域の会 <栃木県思川開発>
<http://www.thinkjapan.gr.jp/~omoigawa/>

(30) 千葉県自然保護連合 <七里川>
<http://www005.upp.so-net.ne.jp/boso/>

- (31) 黒部川ウォッチング・富山ネットワーク < 富山県宇奈月ダム >
<http://user.cap.or.jp/~kurobe-r/>
- (32) 兼六園と辰巳用水を守り、ダム建設を阻止する会 < 石川県犀川・辰巳ダム >
<http://www2u.biglobe.ne.jp/~saigawa/>
- (33) 足羽川の清流を愛する会 < 福井県足羽川ダム >
<http://www.geocities.co.jp/NatureLand-Sky/3287/>
- (34) 徳山ダム建設中止を求める会 < 岐阜県徳山ダム >
<http://www.geocities.co.jp/WallStreet/1214/>
- (35) 徳山ダム問題を考えるページ < 岐阜県徳山ダム >
<http://www.mirai.ne.jp/~makotom/toku01.htm>
- (36) 槇尾川ダムの見直しを求める連絡会 < 大阪府槇尾川ダム >
<http://www2s.biglobe.ne.jp/~makiosan/>
- (37) 武庫川を愛する会 < 兵庫県武庫川ダム >
<http://www.naturescape.co.jp/mukogawa/>
- (38) 紀伊丹生川ダム建設を考える会 < 和歌山県丹生川ダム >
<http://www5a.biglobe.ne.jp/~kiinyu/>
- (39) 鞆の浦の文化遺産を保存しよう < 福山市・架橋埋め立て >
<http://www2.odn.ne.jp/tomonoura/index.html>
- (40) 木頭村の未来を考える会 < 細川内ダム >
<http://www.st.rim.or.jp/~flipper/dambusters/kitou95.html>
- (41) 子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会 < 川辺川ダム >
<http://kawabe.technologic.co.jp/>
- (42) 雪浦川の清流と自然を守る会 < 長崎県雪浦第二ダム >
<http://www4.ocn.ne.jp/~seiryuu/index.htm>

河口堰

(43) 相模川キャンペーンシンポジウム <相模大堰差し止め>

<http://www3.justnet.ne.jp/~kanaoken/oozeki/OOZEKI.htm>

(44) 長良川河口堰建設をやめさせる市民会議 <長良川河口堰>

<http://nagara.ktroad.ne.jp/>

(45) 川を考えるページ <長良川河口堰>

<http://ux01.so-net.ne.jp/~tomu/NAGARA.html>

(46) 長良川河口堰<国土交通省中部地方整備局サイト>

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/tokupro/index.htm>

(47) 吉野川シンポジウム実行委員会 <吉野川可動堰>

<http://yoshinogawa.mandala.ne.jp/sympo/>

(48) 吉野川・東京の会 <吉野川可動堰>

<http://www.mandala.ne.jp/yoshinogawa/index.html>

(49) 吉野川 <吉野川可動堰>

<http://yoshinogawa.mandala.ne.jp/>

(50) 洪水に対して安全な河口堰をめざして - 吉野川第十堰の改築をめぐる動き - <吉野川可動堰、賛成の立場からの論評>

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jdf/topics/tanis.htm>

交通

(51) まちをこわす「クルマ中心社会」 まちをつくる LRT <仙台市地下鉄工事>

<http://www.ic-net.or.jp/home/takaiken/>

(52) 千葉県自然保護連合 <外環道>

<http://www005.upp.so-net.ne.jp/boso/>

(53) 高尾山自然保護実行委員会 <圏央道高尾山トンネル>

<http://www.asahi-net.or.jp/~ds2y-ari/>

(54) 圏央道を促進する市町民の会連絡会 <圏央道賛成の立場から早期完成を推進>

<http://cs.seagull.co.jp/kenodo/top.html>

(55) 市民のための地下鉄を実現する住民の会 <名古屋市地下鉄・土地収用法>

<http://homepage2.nifty.com/nagoya-chikatetsu/>

(56) 市民にとっての関西国際空港とは？

<http://www2.osk.3web.ne.jp/~jhtn/>

(57) 情報公開を進める市民の会 <三重県松阪市・立体交差事業>

<http://www.mctv.ne.jp/~wave/koukai/kamadahumikiri/underkeikaku.htm>

(3) 保健医療制度問題 (作成者 : 武内砂由美)

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-iryo.html>

保健医療制度に関する総合的情報

(1) 医療制度改革について

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2002/02/h0223-1.html>

厚生労働省サイト。

(2) 社会保障構造の在り方について考える有識者会議：21世紀に向けての社会保障（平成12年10月）

<http://www.kantei.go.jp/jp/syakaihosyou/report/report.html>

首相官邸サイト。

(3) 「我が国の保健医療福祉計画の現状と問題点 保健医療福祉の連携をいかに構築するか」

http://www.scj.go.jp/kennkyuusya_saronn_r/17htm/1761z.html

日本学術会議第7部 地域医学研究連絡委員会：地域医学研究連絡委員会報告（平成12年5月29日）

（学術研究論文、文献リスト、その他）

- (4) 義之清規「医療制度改革の方向と試案」
<http://sousei2.doshisha.ac.jp/kiyou/2pdf/2yoshino.pdf>
- (5) 卯辰昇「日本における医療制度改革の現状と医療保険制度設計の概念」
<http://www.sj-ri.co.jp/quarterly/data/qt27-2.pdf>
- (6) 西村周三「医療改革の課題 保険者の取り組むべきこと」
http://www.mitsui-seimei.co.jp/long_life/report/pdf/23gou.pdf
- (7) 鈴木亘・鈴木玲子・八代尚宏「日本の医療制度をどう改革するか 厚生労働省の医療制度改革試案の批判的展望」(2001.10.25改訂)
<http://www.jcer.or.jp/research/pj/iryouseido.pdf>
- (8) 河合哲希・丸山士行「包括制導入が医療費と診療の質に及ぼした影響に関する分析 老人慢性疾患外来ならびに乳幼児外来に関して」
<http://www.econ.keio.ac.jp/staff/hk/paper/PPS2000.PDF>
- (9) 松山幸弘「医療介護分野の効率化満足度向上 統合ヘルスケア供給ネットワーク(IHDN)構想について」
http://www.fri.fujitsu.com/open_knlg/review/rev043/03matsuyama.pdf
- (10) 志水武史「医療関連サービスのさらなる発展に向けて」
<http://www.jri.co.jp/research/EPP/report/ageing/2000/a20000920medical.pdf>
- (11) 志水武史「経済的側面からみた望ましい末期医療のあり方 延命医療を抑制し緩和医療の促進を」
<http://www.jri.co.jp/research/EPP/report/ageing/2000/a20000425medical.pdf>
- (12) 石井暎禧(医療法人財団石心会理事長) 論文集
<http://www.sekishinkai.or.jp/ishii/>
- (13) 国立社会保障・人口問題研究所 少子化情報ホームページ
<http://www1.ipss.go.jp/>
- (14) 『季刊社会保障研究』シリーズ・巻号別索引
<http://www1.ipss.go.jp/bunken/sakuin/kikan/sakuin1.htm>

(15) 『海外社会保障情報』シリーズ・巻号別索引

<http://www1.ipss.go.jp/bunken/sakuin/kaigai/ksakuin1.htm>

国立社会保障・人口問題研究所の少子化情報ホームページには、『人口問題研究』、『季刊社会保障情報』、『海外社会保障情報』三誌のシリーズ・巻号別索引がある。閲覧可能な掲載論文(PDF形式)は、『人口問題研究』〔第1巻第1号(1940年)～第53巻第4号(1997年)〕、『季刊社会保障研究』〔第1号(1965年)～第39号(1973年)〕、『海外社会保障情報』〔第1号(1968年)～第121号(1997年)〕である。(制作主体：研究機関)

(16) 財団法人経済広報センター「医療制度に関するアンケート結果報告書」(1999年9月13日)

<http://www.kkc.or.jp/japanese/release/1999/rel0914.pdf>

(17) 化学リーグ21「私たちの提案する医療制度改革 これからも安心できる医療を求めて」

<http://www.j-union.com/chemical-league/html/iryoukaikaku.pdf>

(18) 関谷勝「米国における医療制度改革に関する一考察 メディケイド改革の動向を中心に」

<http://www.gens.niigata-u.ac.jp/~editor/PDF/21SkyM.pdf>

(19) 大寺廣幸「米国の健康(医療)保険の歴史と現状...管理医療、HMOを中心に」

<http://www.iptp.go.jp/reserch/monthly/2001/159-h13.12/159-topics-3.pdf>

(20) 清水直人「医療の適正化と医療費のコントロール フランス医療制度における『拘束力のある医療指導(RMO)』に関する一考察」

<http://www.jbaudit.go.jp/kanren/gar/japanese/article21to30/j25d12.pdf>

(21) 岡嶋道夫「ドイツの医療制度について 透明性の高い理想的な保健医療制度」

<http://www.hi-ho.ne.jp/okajimamic/m401.pdf>

(22) 長岡繁樹・細田道隆・江頭達政「欧州3ヶ国の医療・介護分野における公的制度の最新動向と民間保険市場の現状」

<http://www.sj-ri.co.jp/quarterly/data/qt34-2-1.pdf>

(官公庁・関連団体)

(23) 厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/>

社会保障審議会医療部会議事録などの文書が閲覧できる。また、医療費の動向、病院報告、医療施設動態調査、介護給付費実態調査の概況などの基本的な統計資料がある。(制作主体：官公庁)

(24) 日本医療機能評価機構

<http://jcqhc.or.jp/html/index.htm>

学術的視点から、中立的な立場で医療機関の質的評価を行い、問題点の改善を支援する日本初の第三者機関のサイト。事業案内や認定病院一覧などを掲載している。(制作主体：財団法人)

(研究機関)

(25) 国立保健医療科学院

<http://www.niph.go.jp/>

2002年に従来の国立公衆衛生院と国立医療・病院管理研究所を統合して設置された調査研究機関のサイト。電子図書館では、厚生労働科学研究成果データベースが利用できるほか、『公衆衛生研究』のバックナンバーも閲覧できる。(制作主体・研究機関)

(26) 日本医師会総合研究開発機構

<http://www.jmari.med.or.jp/>

日本医師会のシンクタンクのサイト。ワーキングペーパー、リサーチ・エッセイ、海外レポートなど医療政策関連の調査研究成果が掲載されている。(制作主体：研究機関)

(27) 医療経済研究機構

<http://www.ihep.jp/>

医療経済研究機構は、(財)医療経済研究機構と(財)社会保険福祉協会の統合により設立された研究機関。サイトには、社会保険制度および医療経済関連の研究事業の概要、機関誌『医療経済研究』の紹介などがある。

(28) 医療科学研究所

<http://www.iken.org/>

医療科学研究所は、(株)エーザイにより設立された財団法人。サイトには研究活動の案内および医療経済研究会の開催概要、季刊誌『医療と社会』バックナンバー目次・要約などが掲載されている。(制作主体：研究機関)

(29) 国民医療研究所

<http://www.nhj.or.jp/>

1985年に元都立大学総長沼田稲次郎氏の提唱により設立された研究機関のサイト。研究会などの活動案内、主要な編集出版物の紹介のほか、医療政策関連の資料などを掲載している。(制作主体：研究機関)

(研究者・研究会など)

(30) 臨床経済学研究会

<http://web.sc.itc.keio.ac.jp/~shunya/society.html>

慶応大学医学部医療政策・管理学教室サイトの一部。臨床経済学研究会の案内、関連リンクなどがある。(制作主体：研究会)

(31) 大日康史ホームページ

<http://www.iser.osaka-u.ac.jp/~ohkusa/>

大阪大学社会経済研究所・大日康史氏のサイト。主な業績一覧、医療経済学研究会ならびに医療経済学研究会議の案内などが掲載されている。(制作主体：研究者)

(32) 岡本悦司ホームページ

<http://www.atoz.org/>

国立保健医療科学院・岡本悦司氏のサイト。著作リスト、医療経済学関連の既発表論文、学会発表論文のE-テキストなどがある。(制作主体：研究者)

(その他の総合情報・リンク集など)

(33) 介護保険と医療制度を考える部屋

<http://www.urban.ne.jp/home/haruki3/>

玖珂中央病院・吉岡春紀氏作成のサイト。介護保険制度、医療制度に関する解説、私見などを掲載。メルマガも発行している。(制作主体：個人?)

(34) 医療経営のホームページ Masahiro Kanno's Opinions

<http://www2.biglobe.ne.jp/~kanno/>

特別医療法人財団薫仙会恵寿総合病院理事長・神野正博氏のサイト。医療経営に関する論文、同病院における取り組みの紹介、リンク集などがある。(制作主体：個人)

(35) 21世紀の医療をつくる若手医師の会

<http://www7.ocn.ne.jp/~wkt21/>

出身大学の枠をこえた若手医師の交流を目的に発足した組織。医師研修問題、医療政策、市民運動への協力などを柱とした活動内容の紹介、リンク集などを掲載している。(制作主体：非営利団体)

(36) 医療政策を考える会

<http://www.orth.or.jp/seisaku/>

インターネット上のブラックアウトキャンペーンを契機として作成されたサイト。政府の医療政策案に対するML参加者の主張、リンク集などがある。(制作主体：非営利団体)

(37) 市民が医療を考える会

http://osaka.cool.ne.jp/yao_medicalnet/

市民の立場から保健・医療・福祉について提言を行っていくことを目指している八尾市のグループのサイト。活動目的、活動内容の紹介などを掲載。(制作主体：非営利団体)

(38) 医療の目安箱

<http://www.sf.airnet.ne.jp/nishi/>

医療現場における疑問や問題点の投稿を通じた、よりよい医療環境づくりを目的として、医療関係者の西島洋憲氏が開設したサイト。過去の投稿、医療問題のリンク集などがある。(制作主体：個人)

(39) W A M - N E T

<http://www.wam.go.jp/>

社会福祉・医療事業団の運営する保健・福祉・医療の総合情報サイト。介護事業者情報、医療保険・介護保険関連の各種資料、通知を含む厚生労働省情報、社会福祉法人経営情報を筆頭とする福祉医療情報などが掲載されている。各制度の概要を解説した制度早わかりなどもある。

専門職団体・医療従事者団体

(40) 日本医師会

<http://www.med.or.jp/>

日本医師会は、約15万6千人の会員(開業医、勤務医を含む)を擁する団体。サイトでは、一般向けの情報やリンク集もあり、日医ニュースなども閲覧できる。(制作主体：専門職団体)

(41) 日本看護協会

<http://www.nurse.or.jp/>

日本看護協会は、保健師、助産師、看護師、准看護師の有資格者により、自主的に運営される職能団体で、会員数は約52万人。サイトには、看護実践情報、医療看護安全情報、診療報酬改定情報のほか、政策提言、プレス懇談会資料などが掲載されている。(制作主体：専門職団体)

(42) 地域保健どっとネット

<http://www.chiiki-hoken.net/>

厚生労働省の平成12年度委託事業先駆的保健活動交流推進事業の一環として、保健師同士の情報交流と保健師の役割の周知を目的に開設されたサイト。厚生労働省通知、保健活動に必要な情報、リンク集などがある。(制作主体：専門職団体)

(43) 日本医労連

<http://www1k.mesh.ne.jp/iroren/index.htm>

新生児医療・乳幼児医療

(44) 乳幼児医療費無料制度を国に求める全国ネットワーク

<http://www1.doc-net.or.jp/~babynet/>

高齢者医療

(45) 介護療養型医療施設連絡協議会

<http://homepage2.nifty.com/ltc/>

(46) 老人の専門医療を考える会

<http://www6.ocn.ne.jp/~rosen/>

(47) 全国老人保健施設協会

<http://www.roken.or.jp/>

(48) 日本訪問看護振興財団

<http://www.jvnf.or.jp/>

(49) 老人病院情報センター

http://plaza20.mbn.or.jp/~rojin_byouin_ic/

(50) おおさか抑制のない高齢

<http://www.humind.or.jp/no-yokusei/者ケア研究会>

地域医療

(51) JA 長野厚生連佐久総合病院

<http://www.valley.ne.jp/~sakuchp/>

(52) 地域医療を考える

http://www.wind.co.jp/kato_iin/

(53) 地域医療研究会

<http://www.chiiken.com/>

(54) 世田谷区若手医師の会

<http://www.ijjnet.or.jp/SYPIS/>

(55) 天翁会天本病院

<http://sun.ten-ou-kai.or.jp/>

(56) 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

<http://www.home-care.ne.jp/>

介護保険

(57) 介護保険に異議あり！ 高槻市民会議

<http://osaka.cool.ne.jp/takatuki10man/>

(58) 介護の社会化を進める1万人市民委員会

<http://www.kaigo.or.jp/>

(59) 介護保険でどう変わる。どう変えられる

<http://www.gld.mmtr.or.jp/~shisyun/kaigo/>

(60) 介護保険制度ウォッチング
<http://www.mars.dti.ne.jp/~doi/>

(61) 介護保険の問題点と課題
<http://www.sala.or.jp/~keizou/>

患者団体・その他

(62) 明日の医療を考える会
<http://med-npo.net:8080/>

(63) 患者会ネットワーク セルフヘルプ・グループネットワーク
<http://www.kanjyakai.ne.jp/>

(64) イデアフォー
<http://www.ideafour.org/>

(65) 癌患者支援 RING
<http://www.dx.sakura.ne.jp/~freesia/gan/ring/>

(66) HOKURIKU Good-bye アルコール依存症
<http://nsknet.or.jp/~hy-comp/index.html>

(67) 全国腎臓病協議会
<http://www.zjk.or.jp/>

臓器移植

(68) 国際移植者組織トリオジャパン
<http://square.umin.u-tokyo.ac.jp/trio/>

(69) 日本臓器移植ネットワーク
<http://www.jotnw.or.jp/>

(70) 日本移植支援協会

<http://www.ishokushien.com/>

(71) 日本移植者協議会

<http://www.jtr.ne.jp/>

(72) 医療を考える会

<http://www.v-net.ne.jp/~pikaia/>

(73) 脳死・臓器移植に反対する関西市民の会

<http://fps01.plala.or.jp/~brainx/>

代替医療

(74) 日本代替・相補・伝統医療連合会議

<http://www.health-station.com/jact/>

医療過誤

(75) プライム・ロー：医療と法

<http://www.ne.jp/asahi/law/y.fujita/med/>

(76) 医療改善ネットワーク(MI ネット)

<http://www.mi-net.org/>

(77) 患者の権利法をつくる会

<http://www02.so-net.ne.jp/~kenriho/>

(78) NPO 患者の権利オンブズマン

<http://www.patient-rights.or.jp/>

(79) 医療記録の開示をすすめる医師の会

<http://www.reference.co.jp/karute-k/>

(80) 医療は誰の為に？

<http://members.aol.com/kuraxpica/>

(81) 医療情報の公開・開示を求める市民の会

<http://homepage1.nifty.com/hkr/simin/>

(82) 医療の安全に関する研究会

<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/anesth/safety/>

(83) 医療従事者の良心的行動を支援する会

<http://www12.u-page.so-net.ne.jp/ta2/kkume/some-ca/>

(84) 医療消費者ネットワークMECON

<http://homepage2.nifty.com/MECON/>

(85) 医療事故を防ぐために 医療事故調査会

<http://www.reference.co.jp/jikocho/>

医療事故の調査や医療記録の検討、意見書作成、鑑定などに関わった経験のある医師等が結集して、医療過誤の問題点の解析と今後の医療の改善のための具体的な提言を行っている団体のサイト。医療事故に関するデータも掲載している。

(86) 医療事故情報センター

<http://www3.ocn.ne.jp/~mmic/>

(87) ささえあい医療人権センターCOML

<http://www.coml.gr.jp/>

(88) 医療過誤・医療裁判について考えるページ

<http://village.infoweb.ne.jp/~fwnw4258/>

(89) 医療事故市民オンブズマン Medio

<http://homepage3.nifty.com/medio/>

(90) 医療業界の不正に与する裁判所

<http://www14.u-page.so-net.ne.jp/tg7/mysaka/>

(91) USオフィス 医療のページ

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~uso/>

(92) 医者にメス

<http://www4.airnet.ne.jp/abe/>

(93) 医療過誤訴訟の記録

<http://www4.ocn.ne.jp/~bbc135kj/>

(94) 最先端医療の闇

<http://www003.upp.so-net.ne.jp/medical/>

(95) SIDS というごみ箱の中で

<http://members.jcom.home.ne.jp/hikarikm/>

(96) 健康診断は何のためにやるの

<http://www.netlaputa.ne.jp/~eishowdo/index/kokuso/kokuso.html>

海外の保健医療制度

(97) フランスの医療保障・社会保障制度研究

<http://naoko.okuda.free.fr/>

(98) Katsushi のアメリカ医療政策 HP

<http://econhlth.hp.infoseek.co.jp/>

医療改革関連の新聞記事・特集記事

(99) A s a h i . c o m 政治・小泉構造改革

<http://www.asahi.com/politics/reform/security/>

(100) N I K K E I N E T 医療再生

<http://health.nikkei.co.jp/iryoo/>

(101) Y O M I U R I O n - L i n e 医療と介護 からだけあ

<http://www.yomiuri.co.jp/iryoo/renai/index.htm>

(4) 薬害問題 (作成者 : 武内砂由美)

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-yakugai.html>

薬害に関する総合的情報：学術研究論文・文献リストなど

(1) Socius 薬害問題の構造 (ブックガイド・九 年代の社会と社会学：24)

<http://archive.honya.co.jp/contents/knomura/90s/90s24.html>

現在ソキウス・クラシックとして公開保存されている社会学者・野村一夫氏のサイトの一部。薬害エイズ事件が社会問題化した経緯をたどりつつ、九 年代の薬害問題の構造の分析ならびに文献の紹介が行われている。(制作主体：研究者)

(2) プライム・ロー

<http://www.ne.jp/asahi/law/y.fujita/>

医療改善ネットワーク代表・弁護士の藤田康幸氏のサイト。医療と法に関するページで、薬の副作用と薬害 <http://www.ne.jp/asahi/law/y.fujita.med/yakugai.html> の概要が簡潔にまとめられている。(制作主体：個人)

(3) 「薬害等再発防止システムに関する研究」研究報告

<http://www.nira.go.jp/newsj/nirarepo/yakuga2/>

1998年7月に公表された、薬害等再発防止システムに関する研究会の研究報告。薬害の構造的要因を明らかにするとともに、薬害再発防止策の提言(薬害を防止するリスク管理システムの早急な確立、患者中心の医療の確立、産官学医の関係のあり方、厚生省の果たすべき役割、国民の生命と健康に係わる情報体制の強化と完全公開、医薬品の厳格で科学的な審査制度の実現、医療、処方適正化および医師のあり方、血液政策の是正、被害者の早期救済策の実現)を行っている。(制作主体：研究機関)

薬害に関する総合的情報：官公庁・関連団体など

(4) 厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/>

医薬品等安全性関連情報(http://www1.mhlw.go.jp/kinkyu/iyaku_j/iyaku_j.html)を掲載。また、情報検索ページで「薬害」を検索すると、血液行政の在り方に関する懇談会議事録、肝炎対策に関する有識者会議議事録ハイライトなどの資料を読むことができる。(制作主体：官公庁)

(5) 医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構

<http://www.kiko.go.jp/>

医薬品の副作用による疾病・障害または死亡に対する医療費、障害年金、遺族年金などの

給付を通じた健康被害の救済、医薬品の開発に関わる研究の振興などを目的に1979年に設立された認可法人。業務の案内や医薬品情報などを掲載している。(制作主体：認可法人)

薬害に関する総合的情報薬害に関する総合的情報・リンク集など

(6) Life and let live

<http://www.sam.hi-ho.ne.jp/live/yakugai/>

構造薬害のタイトルのもとに、薬害と副作用についての論考、薬害防止政策についての提言 社会薬学研究会薬害防止対策委員会報告などを掲載したサイト。現在トップページの更新は休止されているが、薬害エイズ、医原性ヤコブ病についても、詳細にわたる資料が掲載されている。(制作主体：個人)

(7) 薬害オンブズパーソン

<http://www.yakugai.gr.jp/>

薬害エイズ訴訟弁護団と全国市民オンブズマン連絡会議の呼びかけにより、1997年に発足した民間の医薬品監視機関。医薬品情報の提供だけでなく、厚生労働省や製薬企業に対する申し入れを行っている。公開質問書、要望書などの書類、活動を支援するタイアップグループの紹介、機関誌などを見ることができる。(制作主体：NPO)

(8) 薬害資料館

<http://www.mi-net.org/yakugai/>

医療改善ネットワークの活動の一環として、薬害の歴史や実態に関する資料を集積するとともに、薬害に関心をもつ人々の情報や意見の交換の場となることを目指し、1999年に公開されたサイト。薬害の歴史、主な薬害事件の概要、薬害に関する文献リストからなる薬害図書室、薬害裁判資料、医薬品情報その他を集めた薬害掲示板などがある。(制作主体：NPO)

(9) ぷぷるんの勉強部屋

<http://homepage2.nifty.com/pupurun/>

薬害オンブズパーソン・タイアップメンバーの個人サイト。薬剤師 KAOKAO のぬいぐるみ、ぷぷるんが薬害根絶に向けて勉強するという設定で、薬害問題がわかりやすく語られている。薬害掲示板もある。(制作主体：個人)

(10) 医薬ビジランスセンター

<http://npojip.org/>

「医薬品および医薬品使用、医薬品行政に関する情報収集、調査、研究を行い、その活動の成果を医療関係者および市民に還元することにより、薬害を防止し、科学的に確かな証拠に根ざした患者・市民にとって意義ある適切な医療の普及をはかり、医療の質の向上に努めること」を目的に、1997年に設立された特定非営利法人。活動の記録、医薬品・治療研究会の海外副作用（症例）情報、季刊誌・書籍の案内などがある。（制作主体：NPO）

(11) (財)日本医薬情報センター

<http://www.japic.or.jp/>

1972年に、国内外の医薬品情報の収集・提供による国民の保健医療の向上を目的として設立された公益法人。会員制の医薬品情報データベースのほか、誰でも利用の可能な付属図書館の案内、医薬関連情報速報、医薬文献の特集記事の紹介などがある。（制作主体：公益法人）

(12) 「薬害予防」総合リンク集

<http://www.sinbun.co.jp/kenkou/link1.html>

『漢方医学新聞』『健康新聞』の共同編集によるリンク集。厚生省の「緊急安全性情報」「副作用情報」および医薬品の総合情報、相談機関の案内などを掲載している。（制作主体：マスメディア）

薬害被害者団体・訴訟支援団体

(13) 全国薬害被害者団体連絡協議会

1999年に結成された薬害被害者団体の連合体のサイト。これまでに開催された薬害根絶フォーラムの概要、加盟団体の紹介、各政党への公開質問とその回答などを掲載している。（制作主体：NPO）

(14) 薬害・医療被害をなくすための厚生省交渉団

<http://www.geocities.co.jp/SweetHome-Brown/4651/>

1984年に開始された薬害・医療被害をなくすための厚生省交渉は、富士見産婦人科病院事件、ライ症候群の被害者団体の発足を契機に、薬害被害者団体単体では厚生省との直接交渉すらできない事態の打破を目指して、50回以上交渉を重ねてきた。上記サイトでは、2000年以降の交渉議事録、交渉要望書などを読むことができる。（制作主体：NPO）

（サリドマイド）

(15) 財団法人いしずえ

<http://www02.so-net.ne.jp/~ishizue/>

1974年のサリドマイド薬害和解成立後に設立された被害者団体。被害者の健康管理および福祉の増進、被害者の交流、薬害防止の取り組みを行っている。(制作主体：被害者団体)

(スモン)

(16) 厚生省科学研究補助金(特定疾患対策研究事業)スモンに関する調査研究班

http://smon.med.nihon-u.ac.jp/research_smon.shtml

スモンに関する著書「薬物と感覚障害」からの抜粋、スモン検診ニュース(関東・甲信越地方)などが掲載されている。(制作主体：研究機関)

(ソリブジン薬害)

(17) これは八百長裁判だ！～生贄にされた医師の告発～

<http://asobonet.com/insider/>

ソリブジン薬害の公表直前に、日本商事株の取引を行った医師が医薬品副作用情報受理によるインサイダー取引違反で起訴された事件を扱ったサイト。裁判の概要を通じ、ソリブジン薬害の追求を徹底させない目的で、インサイダー事件が捏造された経緯を告発している。(制作主体：個人)

(薬害エイズ)

(18) 川田龍平公式ホームページ

<http://www.kawada.com/>

薬害エイズ被害者として、東京HIV訴訟原告団に参加した川田龍平氏のサイト。薬害エイズ事件被告に対する判決についてのコメントなどが掲載されている。(制作主体：個人)

(19) 家西悟ホームページ

<http://www.ienishi.gr.jp/cgi-bin/index.cgi>

大阪HIV薬害訴訟原告団代表として薬害エイズ訴訟にかかわった家西悟氏のサイト。家西氏の衆議院議員としての国政活動、HIV/AIDS関連資料、血液行政と血液新法などの情報がある。(制作主体：個人)

(20) ネットワーク医療と人権

<http://homepage2.nifty.com/mers/>

薬害エイズの真相究明、薬害被害者の実態調査・薬害エイズの検証作業、薬事行政・血液行政の監視を主な活動内容とする団体。薬害エイズ関連リンク、大阪H I V訴訟原告団の活動報告などが掲載されている。(制作主体：N P O)

(21) A I D S S C A N D A L

<http://www.t3.rim.or.jp/~aids/>

薬害エイズをはじめ、エイズをめぐるさまざまな情報を扱っているサイト。薬害エイズに関連する訴訟一覧、薬害エイズ関連文献リストなどのほか、エイズ研究班議事録なども転載されている。(制作主体：個人?)

(22) 薬害エイズを考える山の手の会

<http://yamanote.hp.infoseek.co.jp/>

東京山の手を拠点とした市民による薬害エイズ訴訟支援団体。薬害エイズ用語集、薬害エイズ関連資料、過去の会報などを掲載している。(制作主体：N P O)

(23) 大分からの風～薬害エイズに挑む～

<http://www.coara.or.jp/~tylo/>

エイズと人権を考える会とH I V薬害訴訟を支える会・大分の合同サイト。活動計画や薬害肝炎情報などがある。(制作主体：N P O)

(予防接種による薬害)

(24) ワクチントーク全国

<http://www.ne.jp/asahi/vaccin/kyo/>

予防接種や病気についての情報交換の場として開設されたサイト。インフルエンザ予防接種についての呼びかけ、相談機関の紹介、参考になる本の案内や、MMR (新三種混合ワクチン) 大阪訴訟最終弁論報告などが含まれている。(制作主体：医療機関?)

(陣痛促進剤)

(25) 陣痛促進剤による被害を支える会

<http://homepage1.nifty.com/hkr/higai/>

陣痛促進剤による被害をなくし、安全な出産を実現することを目指し設立されたサイト。陣痛促進剤の使用状況及び被害実態、厚生省交渉録などを掲載している。(制作主体：N P

○)

(26) ルーちゃんからのメッセージ

<http://rumina.cside4.com/>

陣痛促進剤の副作用で新生児を亡くした両親による医療過誤裁判の経過、子宮収縮剤に関する情報、安全な出産のための情報などを発信している。(制作主体：個人)

(27) 葉月 17 年目の告発

<http://www.asahi-net.or.jp/~yk4h-ok/17th.html>

陣痛促進剤の副作用で、出産時の頭蓋内出血による後遺症から重度の障害をおった葉月さんの両親によるサイト。(制作主体：個人)

(クロイツフェルト・ヤコブ病)

(28) CJD 薬害訴訟を支える会

<http://www.page.sannet.ne.jp/yasuo-t/>

脳外科手術などで汚染硬膜を移植されたことにより発病したクロイツフェルト・ヤコブ病患者を支援する団体。新聞記事の抜粋やヤコブ病薬害訴訟の記録などが掲載されている。(制作主体：NPO)

(29) 薬害ヤコブ病ホームページ

<http://village.infoweb.ne.jp/~fwke8357/>

脳外科手術などでドイツのBブラウン社製造のヒト死体硬膜製品(ライオデュラ)を移植したことにより引き起こされた薬害ヤコブ病の症例報告、2002年3月の和解成立までの動きなどがある。(制作主体：NPO?)

(30) ヤコブ病サポートネットワーク

<http://www.cjd-net.jp/>

ヤコブ病薬害訴訟原告および弁護団、研究者、市民によって設立された団体。ヤコブ病についての相談活動や薬害再発防止・薬害根絶に向けた活動の概要を知ることができる。(制作主体：NPO)

(その他の薬害・医療被害)

(31) 悲しみの脳症

<http://plaza23.mbn.or.jp/~soyano/>

妊娠期のビタミンB1不足から、ウェルニケ脳症を発症した患者の家族によるサイト。被害の経過、裁判報告などが掲載されている。(制作主体：個人)

(32) 小さな命の訴え

<http://www.f7.dion.ne.jp/~kazu38/>

新生児期のビタミンK不足が原因で頭蓋内出血を起こし、重度の脳障害を受けた被害者の両親が開設したサイト。被害の経過、乳児ビタミンK欠乏症についての解説、医療裁判の概要などがある。(制作主体：個人)

(33) 千栄美さんを助けて

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Cosmos/9258/>

ライ症候群後遺症で24時間介護を必要としながら、医薬品副作用被害救済制度の制定前の薬害・医療被害者であるため、対象外であるとして、障害年金受給の道を閉ざされている渡邊千栄美さんの問題を訴えるサイト。(制作主体：NPO?)

(34) スティーブンス・ジョンソン症候群 中毒性表皮壊死症

<http://www.ne.jp/asahi/sjs/tens/>

スティーブンス・ジョンソン症候群とは、解熱剤、抗生物質などの医薬品副作用による重篤な皮膚粘膜眼障害である。専門医の協力を受けながら患者会が運営している本サイトでは、重症型薬疹に関する医学論文、厚生労働省情報、医薬品副作用被害救済機構申請の手引きなどが掲載されている。(制作主体：NPO)

(アトピー)

(35) アトピー・ステロイド情報センター インターネット快癒館

<http://www.osk.3web.ne.jp/~medinet/>

アトピー患者、医師などから構成される団体のサイト。氾濫するアトピー情報のなかで、治療体験の交換により、患者にとってより良い治療法を模索することを運営目的として、ステロイド剤の種類・副作用に関する情報、機関誌の紹介などを行っている。(制作主体：NPO)

(36) アトピーとステロイド裁判

<http://homepage2.nifty.com/ayahatori/>

ステロイド外用剤被害者の起こした川崎ステロイド裁判の傍聴記、アトピー性皮膚炎に関する情報、アトピー・ステロイド情報センターの厚生省交渉の概要などを掲載しているサイト。(制作主体：個人?)

(5) アダルトチルドレン(AC)(作成者:武内砂由美)

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-children.html>

学術研究論文・文献リストなど

(1) 立木茂雄研究室

<http://tatsuki-lab.doshisha.ac.jp/~statsuki/>

同志社大学・立木茂雄研究室のサイト。家族社会学、市民社会論、防災学に関する業績一覧などがある。97年の卒業論文では、井藤亮、岡千恵子、市川晶子、高木彩余、田中伸子、西原清子、藤原芳枝「新阿武山クリニックでの自助グループにおける発言頻度からみたACOAとACODの比較」を読むことができる。(制作主体:研究者)

(2) 加藤篤志「アダルトチルドレンの語られ方 雑誌記事の分析より」

<http://www.geocities.co.jp/Berkeley/3653/archive/kato01.html>

よろず小屋のページの一部。『茨城大学人文学部紀要コミュニケーション学科論集 No.4』(1998年9月発行、165-186ページ)がE-テキスト化されている。(制作主体:個人?)

医療機関・研究機関

(3) 家族機能研究所

http://www.iff.or.jp/index_j.html

医療法人社団學風会さいとうクリニックと家族機能研究所のサイト。家族機能研究所の研究紀要などに掲載された学術論文が検索できる。各種心理テスト以外に、日本嗜癪行動学会関連情報、関連サイト情報、セルフヘルプグループ情報などがある。また、掲示板も設置されている。(制作主体:医療機関・研究機関)

(4) 21世紀家族研究所

<http://www.family21.jp/>

嗜癪関連問題や家族機能についての情報提供と、さまざまな問題を抱えた人たち、医療・福祉関係職の情報共有の場を提供することを目的に開設されたサイト。アクションミニ知識のほか、セルフヘルプグループ、関連図書、関連サイトの紹介、チャットルームなどがある。(制作主体:研究機関?)

(5) Sein 指宿

<http://www.synapse.ne.jp/~sein/>

医療法人全隆会指宿竹元病院制作のサイト。アダルトチルドレン（ＡＣ）、アルコール依存症、不登校に関する考察、内観療法の手引き、日本嗜癮行動学会の記事などがある。（制作主体：医療機関）

(6) 赤城高原ホスピタル

<http://www2.wind.ne.jp/Akagi-kohgen-HP/>

アダルトチルドレン（ＡＣ）、トラウマ・解離性精神障害、ＰＴＳＤ：心的外傷後ストレス障害などの嗜癮問題関連情報が掲載されている。ＡＣがおちいりやすい問題・症状、問題となる家庭状況チェックリストなどもある。（制作主体：医療機関）

(7) 下北沢メンタルクリニック

<http://www.t3.rim.or.jp/~takaha3/ac.htm>

アダルトチルドレン（ＡＣ）の解説、ＡＣスクリーニングテスト、子供たちへのメッセージなどが掲載されている。（制作主体：医療機関）

自助グループ

(8) A C O D A (Adult Children Of Dysfunctional Family Anonymous)

<http://www.h2.dion.ne.jp/~acoda/>

機能不全のある家庭で子供の時期を過ごした成人（ＡＣＯＤ）の自助グループ。運営の根幹をなすＡＣのための１２のステップ、ＡＣＯＤＡ１２の伝統の紹介、匿名制のミーティング会場の案内などがある。（制作主体：自助グループ）

(9) A C O D A ローゼス梅田

http://www.jttk.zaq.ne.jp/ok_hiro/ACODA/

機能不全家族のなかで育った成人の自助グループ。大阪・北区で毎週末に行われているグループミーティングの案内などがある。（制作主体：自助グループ）

(10) A C A (Adult Children Anonymous)

http://www.jttk.zaq.ne.jp/ok_hiro/ACODA/

ＡＣのための１２のステップ、ＡＣＡの１２の伝統にそって、ＡＣの問題からの回復を目指しているアダルトチルドレンの自助グループ。グループの紹介のほか、出版物や定期ミーティングの案内などが掲載されている。（制作主体：自助グループ）

(11) J A C A (日本アダルトチルドレン協会)

<http://tokyo.cool.ne.jp/jaca2001/>

アダルトチルドレン（ＡＣ）の交流と癒しを目的とした会員制グループ。機関誌の発行や各機関への援助、ワークショップ、グループ・ミーティング、電話相談などの活動内容の紹介、ＡＣについての解説などがある。（制作主体：自助グループ）

(12) ママネット

<http://kobe.cool.ne.jp/mamanet/>

さまざまなアディクション（依存症）、アダルトチルドレンの問題を自覚しつつ子育てに励む女性の自助グループ。会報、ミーティング、ピアカウンセリング、その他活動内容の紹介、体験談、リンク集などが掲載されている。（制作主体：非営利団体）

(13) J U S T (N P O 法人日本トラウマ・サバイバーズ・ユニオン)

<http://www.just.or.jp/>

精神科医斉藤学氏の呼びかけにより、１９９７年に設立された自助グループ。さまざまないじめ、虐待を受けたことがトラウマとなり、生きにくさを感じているサバイバー自身によって運営される J U S T の紹介、電話相談、ミーティング、ワークショップその他のイベント情報、リンクなどが掲載されている。（制作主体：非営利法人）

個人サイト

(14) A C + 2 5

<http://www.psyberpoets.jpn.org/ac25/>

主として 25 歳以上のアダルトチルドレンによって公開されているサイトを繋ぐウェブ・リング。ＡＣについての解説、掲示板、リンクなどもある。（制作主体：個人）

(15) A C ' s R o o m

<http://www.alles.or.jp/~randy/acindex.htm>

アダルトチルドレン（ＡＣ）についての解説、三重県立高茶屋病院・大越崇氏からＡＣの方達へのメッセージ、私感などが掲載されている。（制作主体：個人）

(16) SOMETHING GOOD

<http://homepage3.nifty.com/akihi/>

アダルトチルドレン（ＡＣ）の解説、全国精神保健福祉センター、民間カウンセリング機関の情報のほか、「自分を許せないあなたへ」、「平安の祈り」と題されたメッセージ、体験談、掲示板、リンクなどがある。（制作主体：個人）

(17) 心の部屋

<http://page.freett.com/houtarou/>

アダルトチルドレン（ＡＣ）の説明、掲示板、リンクなどが掲載されているサイト。また、ＡＣが子供を産むことの危険性についての個人的見解なども示されている。（制作主体：個人）

(18) Recoverly Note

<http://www87.sakura.ne.jp/~recovery-note/>

アダルトチルドレン（ＡＣ）および家族内トラウマ・サバイバーの回復のためのサイト。ＡＣ関連のリソース、ブックレビュー、全国自助グループ・ミーティングリスト、掲示板、リンクなどがある。（制作主体：個人）

（６）職場のメンタルヘルス（作成者：鈴木 玲）

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-mental.html>

情報提供サイト

(1) 職場のメンタルヘルス

<http://homepage2.nifty.com/yasunas/>

「町医者」（心療内科医）で、「職場のメンタルヘルスがとことんわかる本」著者のホームページ。職場のメンタルヘルスのさまざまな側面を解説している。管理職と労働組合幹部向けに情報を提供するページ、職種別のメンタルヘルス問題を解説するページ、過労死問題、自殺問題のページなど。（情報提供、医師）

(2) 精神科医ゾウ先生のこころの健康向上委員会

<http://www.cyber.gr.jp/doyou/zou/zou.html>

EAP（Employee Assistance Proglam）の解説、EAP が企業に導入される際の問題点など。その他、「たらくあなたのメンタルケア」（メールマガジン）のバックナンバーなど。G 現在リンク不能。（情報提供、医師）

(3) 職場のメンタルヘルス

職場のメンタルヘルス（知っておきたいメンタルヘルス）

職場のメンタルヘルス（１）（これからのメンタルヘルス）

職場のメンタルヘルス（２）（これからのメンタルヘルス）

職場のメンタルヘルス（３）（これからのメンタルヘルス）

http://www.nisseikyo.or.jp/home/mental/1/m_index_syokuba.htm 他

社団法人日本精神病院協会の一部。同協会が企画したラジオ番組 ” 知っておきたいメンタ

ルヘルス ”、” これからのメンタルヘルス ”(ラジオ短波) の専門家による講演内容。講演テーマは、うつ状態とうつ病とその治療について。(情報提供、医師)

(4) シンポジウム「事業所内におけるメンタルヘルス事例の展開」

http://www5.ocn.ne.jp/~jsokink/sans_eisei_ken/042/ssek42_s1.html

日本産業衛生学会近畿地方会サイトの一部。精神科医の講演内容。「職場不応症」は、職場の状況、個人の性格、家族サポート、社会的ストレスの程度の相互作用により発症するという仮説を提示する。患者に対する家族のサポートが重要と主張する。(情報提供、医師)

(5) 職場のメンタルヘルス (東京労働安全衛生センター)

<http://www.jca.apc.org/etoshc/23mental.html>

心療内科医の講演の内容。(情報提供、医師)

(6) 精神科医に聞く「うつ病と自殺の関係」

<http://www2.justnet.ne.jp/~owltree/toku3.htm>

Owl Street Journal サイトの一部。精神科医が仕事とうつ病の関係について解説。(情報提供、医師)

(7) サラリーマンのストレス

<http://plaza13.mbn.or.jp/~yasuragi/sarari.htm>

池下やすらぎクリニックのサイトの一部。ストレスや心身症等についての解説を行っている。(情報提供、医療機関)

(8) サラリーマンの心の危機

<http://www.asahi-net.or.jp/~CN1S-FKD/sarari-mannokiki/sarari-mannokiki.html>

淀屋橋心理療法センターのホームページの一部。「サラリーマン」や「OL」のカウンセリングの事例。(情報提供、医療機関)

(9) 働く人のメンタルヘルス

<http://www-cis.fukushima-nct.ac.jp/~mh/>

「現代人のためのストレス対策十カ条」、心療内科のリンク集など。(情報提供、医療機関)

(10) 職場におけるメンタルヘルス対策

<http://www.health-net.or.jp/rodoanzeneisei/menu02/>

健康ネットサイトの一部 (厚生労働省の関連の財団法人)。医師による解説「職場でのこころの病気とその危険信号」、「周囲が注意すること」などを掲載。(情報提供)

(11) 労働者のメンタルヘルス対策に関する検討会報告書について

http://www.jil.go.jp/kisya/kijun/20000606_01_k/20000606_01_k.html

「労働者のメンタルヘルスに関する検討会」が2000年6月に発表した報告書の概要。報告書のフルテキストにもリンクしている。「仕事や職業生活に関する強いストレスを感じる労働者の割合」は98年には63%に達し、「労働者の就業意識の変化や働き方の多様化、上違法通信技術の進歩」などにより労働者のメンタルヘルスは重要な問題になるとの認識を示している。報告書は「心の健康作り」対策として、4つのケアをあげている：(1)セルフケア、(2)ラインによるケア、(3)事業場内産業保健スタッフ等によるケア、(4)事業所外の専門機関によるケア。(2)では「個々の労働者に過度な長時間労働、過重な疲労、心理的負荷、責任等が生じないようにする等の配慮」の必要性を指摘している。(情報提供、官庁)

(12) 労働省の「労働者のメンタルヘルス対策検討会報告書」と「事業場における労働者の心の健康づくりのための指針」についての見解（働くもののいのちと健康を守る全国センター）

<http://www.inoken.gr.jp/sei-ken/0008-01.htm>

「報告書」と「指針」へのコメント。「報告書」の内容が「指針」に反映されていないと批判。(情報提供、労働組合関連団体)

(13) 『勤労よこはま』2001年6月号 特集：職場のメンタルヘルス

<http://www.city.yokohama.jp/me/shimin/rodojoho/kinyoko/k0106.html>

「健康で明るい職場づくり～管理監督者の役割」、『勤労者心の健康相談』この1年、事業場における労働者の心の健康づくりのための指針(要旨) /メンタルヘルス専門機関の案内」などの記事の要約およびフルテキストへのリンク。(情報提供、地方自治体)

(14) 職場のメンタルヘルス

<http://www.jah.ne.jp/~phrc/mentalhealth/business/index.html>

財団法人パブリックヘルスリサーチセンターのサイトの一部。職場のストレスの原因、症状、対策などを解説している。(情報提供、研究所)

(15) 職業心理研究所

<http://home2.highway.ne.jp/morimatu/index.html>

この研究所はどこにあるのか明記していないが、研究員の紹介や、メンタルチェック、ストレス対策のアドバイスを提供している。(情報提供、研究所)

(16) メンタルヘルスケアの推進について

<http://sanseiken.com/forum/40/48-report-hattori.html>

「産政研フォーラム」(中部産政研)に掲載された論文、経営者や組合リーダーがメンタルヘルス問題にどのように対処すべきか検討している。(情報提供、研究所)

(17) ストレス弱者 30代の叫び

http://www.asahi.com/column/aic/Mon/d_aera/20010820.html

『アエラ』の記事。30歳代の会社員に仕事の責任が集中していること、また30歳代はストレスへの耐性に弱いことを指摘する。また、会社員やその家族のメンタルヘルス問題の事例を紹介。(情報提供、マスメディア)

(18) “生命の叫び” あなたは大丈夫？ 過労死！

<http://www.d4.dion.ne.jp/~akatatu/contents/data01.html>

広島市の市議員赤木たつおのホームページの一部。議員の学習会の資料とみられる。疲労とその自覚症状の解説、過労死問題、企業の責任等について。現在接続不能。(情報提供)

(19) ハートフルセンター(電機連合)

<http://www.jeiu.or.jp/sogo/index23.html>

電機連合の組合員とその家族に提供するカウンセリングサービスの概要説明。(情報提供、労働組合)

(20) 日本の事務・技術職労働者のストレスに関する現状報告(IMF-JC)

http://www.imf-jc.or.jp/hp/hp6/stress_shiryoku.html

IMF-JCの政策課題、傘下单産の取り組みの紹介など。(情報提供、労働組合)

(21) 長時間労働、リストラ、孤立などが働く人の精神を直撃 「メンタルヘルス・労災職業病110番」のとりくみから

<http://www.min-iren.co.jp/10press/sinbun/2001/1111-05.html>

『民医連新聞』の記事。(情報提供、労働組合)

(22) 春闘討論集会 記念講演「教育現場と職場のメンタルヘルス」

<http://www2.tokai.or.jp/s-koukyouso/topics/mental.htm>

静岡県高等学校教職員組合青年部主催の、鈴木安名(やすな)氏(三島共立病院院長)の講演。民間企業の成果主義の導入が働く人の不安を強める可能性を指摘している。(情報提供、労働組合)

(23) 快適職場づくりとメンタルヘルス

http://biz.nifty.ne.jp/nikkenkyo/1sosiki/chikyuo/739tokai_mental/739tokai_mental.htm

日本建設産業職員労働組合協議会(日建協)のサイトの一部。同組合の東海地協主催の支部長・委員長を対象とした、産業カウンセラーによる「メンタルヘルスセミナー」の記録。カウンセラーの立場から、勤労者のストレスを分析する。(情報提供、労働組合)

(24) あなたの部下、同僚はうつ病か？

<http://www6.plala.or.jp/joyfantastic/depressed/bluetodeath/coworkerscheck.html>

サラリーマンでうつ病になった人の体験談。現在接続不能。(情報提供、個人体験)

(25) 私の研究と過労死(大野正和)

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/6419/>

過労死問題を扱う研究者のサイト。(情報提供、研究者)

(26) リストラ、セクハラなど職場のストレス リンク集

http://allabout.co.jp/health/stressmanage/subject/msub_work.htm

"All About Japan"サイトのリンク集。現在接続不能。(情報提供)

コンサルタント

(27) メンタルヘルス研究所

<http://www.jpc-sed.or.jp/mhr/index.html>

財団法人社会経済生産性本部のサイト内に設けられている。2001年第一回「産業人メンタルヘルス白書」の要約版、研究所調査報告、メンタルヘルス企業内研修の提供、心の健康相談室レポート、小田 晋所長のコラムなど。(コンサルタント、研究所)

(28) 日本 EAP 協会

<http://plaza.umin.ac.jp/~eapaj/>

「EAP 固有の技術を遵守し、サービスの質の維持向上を」などを目的とし、「企業内の産業医、精神科医、心療内科医、産業看護職、心理専門家などがその専門性の開発や議論の場の提供」するために設立された職能団体。1988年設立。セミナー等を開催。(コンサルタント、職能団体)

(29) 職場のメンタルヘルス

<http://www.nayami.com/tma/eap2000.htm>

TMA 東京メンタルヘルスアカデミーサイトの一部。企業に対して、アメリカで開発された

Employee Assistance Program(EAP プログラム)を提供する。このプログラムにより、従業員のパフォーマンス向上や社内コミュニケーションの円滑化などの経済的な効果があると指摘する。その他、カウンセリングサービスを提供する。「不況だからこそ従業員援助プランを!!」では、働く人々のメンタルヘルスの現状、事例、リスクマネジメントの問題(労災認定基準緩和により過労自殺等で企業の責任が問われるようになったこと)などについて解説している。(コンサルタント、カウンセリング)

(30) メンタルヘルスセンター

<http://www.akebonokai.or.jp/mental/index.html>

医療法人あけぼの会のサイトの一部。EAP サービスを企業に提供する。EAP を「いま、急激なビジネス環境の変化が、社員の不安や不満、ストレスを生み出し、仕事や職場、家庭生活に悪影響を与えたり、企業にとっても業績への影響が問題になりつつあります。このような生産性を低下させる社員(個人)が抱える問題の効果的解決法として、すでにアメリカや日本の外資系企業でも大きな実績を挙げている」ものとして紹介している。(コンサルタント、医療機関)

(31) メンタルヘルスプラン

<http://www.y-sinrisoudan.ne.jp/EAP.html>

横浜心理相談センターのサイトの一部。同センターが行っている EAP プログラムの案内。アメリカ大手企業の 80%が EAP を導入していること、EAP を導入することで、企業にとって経済効果、従業員の企業に対する信頼感向上、企業イメージ向上があることを強調。(コンサルタント)

(32) ジャパン EAP システムズ

<http://www.jes.ne.jp/>

ジャパン EAP システムズ(翠会ヘルスケアグループ)が提供するサービスの紹介。アメリカのフォーチュン 500 社のうち 95%が EAP を導入していることを指摘する。EAP 導入によるメリットとして、パフォーマンスの向上、優秀な人材の定着、企業イメージの向上、企業負担の医療費の削減等をあげている。(コンサルタント、医療機関)

(33) Foresight EAP Center

<http://www.gwf.co.jp/eap/index.htm>

アメリカではほとんどの大企業が EAP を導入していること、導入の経済効果を指摘。(コンサルタント)

(34) MAX International E.A.P. (従業員援助プログラム)

<http://www.est.ac/easter/index.html>

EAP 導入企業の事例およびメリットを紹介。「会社と従業員が共通の目的を持ち、信頼感も生まれ、人間関係もスムーズになりました。売り上げも徐々に伸びています。」 その他、カウンセリング、講習会・セミナー等の案内。(コンサルタント)

(35) ヘルスカウンセリングインターナショナル

<http://www.hcc-int.com/hcc/hcc006.html>

ヘルスカウンセリングインターナショナルのサイトの一部。「独自開発の SAT 技法」により、「メンタルケアを促進し、社員の心のエネルギーを活かす経営をサポート」する。経済効果として、「企業にとって最も重要な資源である社員に『健康と人的資源の概念』を適用することで、社員への効果的な投資を促進」を指摘する。(コンサルタント)

(36) オンラインメンタルヘルスプログラム

<http://www.kenko-program.com/mental/index.htm>

「@メンタル」というサービスを企業に対して提供している。「従業員の健康を保ちながら、会社全体の成長率を高め」ることを謳っている。また、事業者が「労働者の職場でのメンタルヘルス不全の予防と対応」の安全考慮義務を課されていること、そのために EAP を導入しリスクマネジメントが必要であると指摘している。(コンサルタント)

(37) IFF EPA サービス

<http://www.iff.co.jp/eap/index.html>

(38) 心の健康、会社がケア 従業員支援プログラム導入広がる

<http://www.asahi.com/business/news/K2002081400141.html>

2002 年 8 月 14 日の『朝日新聞』の記事。EAP 業界の動向をまとめている。現在接続不能。

(6) ドメスティックバイオレンス(作成者:手島繁一)

<http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/sp/sp-dv.html>

DVに関する総合的な情報を提供するサイト

(1) TFNet Japan

<http://www.tfnetjapan.org/>

「TASK FORCE II」がリニューアルしたもの。ドメスティック・バイオレンスを中心に日本の社会問題について考える。女性シェルター・相談機関リスト、関連リンク集などを掲載

(2) 日本 DV 防止・情報センター

<http://www02.so-net.ne.jp/~cherry-b/bousi.htm>

日本におけるドメスティックバイオレンスの防止のために、社会啓発や、支援情報の集約と提供を目的に設立された NPO。相談は電話でのみ受け付けている。

(3) Cherry blossoms

<http://www02.so-net.ne.jp/~cherry-b/>

DV の説明から体験談、女性関連リンク集などを掲載。掲示板もある

(4) First Step

<http://first-step.cside.com/>

ドメスティック・バイオレンスの関連情報の紹介、アンケート、全国の関連施設の案内。

(5) ドメステック・バイオレンスに関する文献

http://member.nifty.ne.jp/arai-s/sa_dv.htm

同志社女子大学嘱託講師・新井晋司氏制作。DV 関連の文献を紹介。

(6) 医療法人・和楽会 <シリーズ・家族>

<http://www.fuanclinic.com/kazoku/kazoku13.htm>

医療法人・和楽会のサイト内の WEB ページ。精神医療の立場からの解説と相談窓口の紹介。

DV の被害者に対する相談・コンサルティングを主目的とするサイト

(7) 配偶者暴力相談支援センター一覧

<http://www.gender.go.jp/e-vaw/maptop.htm>

内閣府男女共同参画局が制作。各都道府県・地域の公的相談センターが掲載されている。

(8) 男女共同参画民間団体データベース

http://www.gender.go.jp/chihou_minkan/

内閣府男女共同参画局が制作したデータベース。男女共同参画に関する活動を行っている民間団体を広く紹介することを目的とするものであり、全国組織や都道府県から登録された民間団体を中心に掲載している。

(9) 警察による犯罪被害者支援ホームページ

<http://www.npa.go.jp/higaisya/home.htm>

警察庁犯罪被害者対策室制作。犯罪被害者一般の相談・支援サイトであるが、「性犯罪被害」も扱っている。また、各都道府県警察の相談窓口一覧も掲載。

(10) JUST（日本トラウマ・サバイバーズ・ユニオン）

<http://www.just.or.jp/>

DV、性犯罪、虐待など様々なトラウマに苦しんでいる人を支援する NPO。有料・無料の電話相談、カウンセリング、掲示板などがある。

(11) きらめき ねっと

<http://www3.ocn.ne.jp/~syaron/>

「誰もが自分らしく輝いて生きる社会を目指し、女性のしたいことや得意な事を実現できるようにお互いに支援しあう」ことを目的に活動している NPO。活動で得た収益金はDV被害者救済のために組み立てている。

(12) 尼僧・紅連のDV 駆け込み寺

<http://www.big.or.jp/~delfynum/DV/>

実際の尼僧・紅連さんが主宰するサイト。公的機関、民間の団体を紹介。安全を考慮してパスワード式の掲示板とチャットも設置。

(13) シーラの会

<http://www.h2.dion.ne.jp/~sheila/>

福岡県で活動しているセルフヘルプ・グループ。児童虐待・性的被害・被害体験及びDVなどによるトラウマのある方を対象としたミーティングを行っている。

(14) ウィメンズネットこうべ

<http://homepage1.nifty.com/womens-net-kobe/>

いざという時に女性が頼れる関西の2000件の相談機関や自助グループを網羅。特に、DV被害者及び被害者支援に役立つ情報を集めている。

(15) グループ女綱(なづな) ～ストップDV とやま～

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Suzuran/3062/>

平成11年度富山市民企画講座『ストップ！女性・子供への暴力』を機に設立。富山県内で、DV当事者のための自立援助及び「駆け込みシェルタ - 」の開設を視野に入れて活動を行っている。

(16) 日本DV加害者プログラム協会 (JABIP)

<http://www2.odn.ne.jp/~acq50230/>

妻や恋人に暴力をふるう男性たちに対して様々な取り組みを行っていた「DV 防止プロジェクト」が活動を停止した後、その参加メンバーらによって新たに作られた組織。

(17) 日本DV加害者プログラム協会 (JABIP)研究会

<http://www2.odn.ne.jp/~acq50230/sub1.htm>

上記組織内の研究会サイト。

(18) 加害行為をやめたいと考えている人への情報

http://member.nifty.ne.jp/arai-s/sa_assailant.htm

男性加害者のためのサポート・サイト。文献およびサイト情報を紹介。

(19) メンズセンター

<http://member.nifty.ne.jp/yeswhome/MensCenter/>

メンズリブ、メンズムーブメントの視点から、日本ではじめての男性解放運動。DV 加害者男性が暴力から抜け出るためのワークショップを関西で開催している。

(20) 夫婦間暴力の問題解決

<http://www.galu-keinawa.com/01otokoonna/01fufu.html>

総合探偵社・ガルエージェンシー京奈和制作。DV に関するメール相談を受け付けている。